

五月が丘社協だより

第44号

令和5年1月1日 発行

五月が丘地区社会福祉協議会

事務局 941-3700

新年のご挨拶

五月が丘地区社会福祉協議会

会長 津丸 俊二



新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては元気で明るく希望に満ちた新春をお迎えのことと謹んでお喜び申し上げます。

昨年は、コロナ禍で敬老会などの多くの行事が中止を余儀なくされて残念でした。しかしながら、ボランティアの皆さんの協力で活気ある活動を続けてまいりました。なかでも、毎月開催しましたサロン、参加された方々の元気と笑顔は、我々関係者にとっては、とても勇気づけられました。

もうひとつ、明るいニュースで、公民館祭りが一日限りでしたが開催されたことです。例年より限られた発表となりましたが、たくさんの来館者があり、活気ある祭りとなりました。このことで多くの関係者も元気をもらいました。

今年こそは、世間を騒がせているコロナが収まり、楽しい行事が開催できることを衷心より願っています。そして、ここ五月が丘団地を笑顔であふれる街にできたらと思います。以前も紹介させていただいたある方の手記ですが、繰り返し紹介させていただきます。

「出会いは宝、今しかない、元気が供養」です。私たちも日頃からこの三つのことを念頭に置き、楽しい日々を送れたらと思います。そして、これからも自分の出場所、居場所をみつけて、多くの方々と話し合って元気をもらい、笑顔の絶えない日々を送りましょう。

いつも心癒される花々をありがとう



公民館祭に参加しました





10月のサロン
大正琴の演奏



11月のサロン
マジックショー



12月のサロン
お正月飾りを作りました



有価資源収集のお願い
缶・新聞紙 第1・3 水曜日

